

小海高等学校生活指導係発行

薬物乱用防止教室が実施されます

1学期期末テストが終了しました。しっかり準備をして取り組むことができましたか。中間試験に比べて、それぞれ何らかの前進が見られたことを期待しています。終わってひと段落といったところでしょうか、基本的な日常生活が崩れてしまわないように注意してください。



来たる6月29日(木)のLHRでは全校一斉に薬物乱用防止教育(講話)を行います。講師の先生は、上田市にあるリハビリ施設「長野ダルク」の代表、竹内剛先生です。信毎の特集記事で依存症を扱った連載があります。NHKの「おかあさんといっしょ」で歌のお兄さんであった杉田智和さんもこの施設でリハビリを続けており、何度か記事の中で取り上げられています。竹内先生自身も依存症を経験しており、施設で仲間を支援する一方で、県内の高校生たちに薬物依存の恐ろしさを伝える活動をされています。薬物なんて自分には縁のないことだと思いますか?しっかり話を聞いてみてください。

1学期の締めくくりに向って

期末試験の少し前くらいから職員室前や研究室前の廊下に課題提出用の段ボール箱が並ぶようになりました。期限に遅れないよう提出を完了してください。前回の通信でも触れましたが、約束の時間を守れないことは大変まずい行動です。学期の締めくくりに向けて最優先で取り組んでください。

残念ながら先週は地域の方から苦情の連絡をいただきました。登下校時の服装など、気になるところもあるのですが、大多数の生徒諸君が順調に、前向きに1学期の学校生活を送ってきたように感じています。夏休みまであと1ヶ月弱ですが、ここまでの生活を振り返り、悪い習慣や不徹底である部分があれば、改善に努めて欲しいと思います。

